

経営学史学会第13回大会プログラム

5月20日(金)

15:00～ 運営委員会(関学会館)

16:00～ 理事会(関学会館)

5月21日(土)

9:30～ 受付開始

自由論題A会場(B号館203教室)

10:00～10:50 個人と組織の不調和の克服を目指して 平澤 哲(東北大学:院生)
—C.Argyrisの前期学説の体系とその意義—

チェアパーソン 数家鉄治(大阪商業大学)

11:00～11:50 経営学と社会ダーウィニズム 福永文美夫(久留米大学)
—テイラーとバーナードの思想的背景—

チェアパーソン 庭本佳和(甲南大学)

自由論題B会場(B号館202教室)

10:00～10:50 経営における意思決定と議論合理性 宮田将吾(関西学院大学:院生)
—合理性測定のコセプト—

チェアパーソン 藤井一弘(摂南大学)

11:00～11:50 経営戦略論の発展における「競争優位」概念と「レント」概念の意義について
石川伊吹(立命館大学:院生)

チェアパーソン 大平浩二(明治学院大学)

自由論題C会場(B号館204教室)

10:00～10:50 ステークホルダー型企業モデルの脱構築 水村典弘(埼玉大学)
—経営学史研究と有機体的宇宙論の構図—

チェアパーソン 植木英治(香川大学)

11:00～11:50 支援組織のマネジメント 狩俣正雄(大阪学院大学)
—信頼構築に向けて—

チェアパーソン 島田 恒(京都文教大学)

12:00～12:50 理事会(池内記念館第1研究会室)

基調報告 (B号館 101 教室)

13:00～13:20 経営学史研究の新展開

司会

佐々木恒男 (青森公立大学)

片岡信之 (桃山学院大学)

統一論題 (B号館 101 教室)

13:30～14:30 アメリカ経営学の展開と組織モデル

司会

岸田民樹 (名古屋大学)

仲田正機 (立命館大学)

14:40～15:40 EUにおける労働市場改革と労使関係

司会

久保広正 (神戸大学)

海道ノブチカ (関西学院大学)

15:50～16:50 シャリーヤ・コンプライアンスと経営
—イスラームにおける経営の原則—

司会

櫻井秀子 (作新学院大学)

稲葉元吉 (成城大学)

17:00～18:00 会員総会 (理事選挙)

18:15～20:00 懇親会 (関学会館)

5月22日 (日)

統一論題 (B号館 101 教室)

10:00～11:00 アジア—中国企業モデルと経営理論

司会

金山 権 (桜美林大学)

勝部伸夫 (熊本学園大学)

11:10～12:10 日本型経営システムの変革

司会

吉田和男 (京都大学)

齊藤毅憲 (横浜市立大学)

12:10～13:10 理事会 (池内記念館第1研究会室)

13:10～14:10 21世紀の企業モデルと経営理論
—米国を中心に—

司会

角野信夫 (神戸学院大学)

河野大機 (東北大学)

14:20～15:20 EUの企業モデルと経営理論

司会

万仲脩一 (大阪産業大学)

高橋由明 (中央大学)

15:20～15:40 総括

閉会の辞

佐々木恒男 (青森公立大学)